

注3

大学番号：私223

[平成23年度設置]

計画の区分：学部・学科の設置

注1

届出

日本大学 国際関係学部 国際教養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 日本大学
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 本部学務課・国際関係学部教務課

職名・氏名 本 部 学 務 課 長 ツツ イ マサシ
国際関係学部教務課長 シノ ハラ ケン シ

電話番号 本 部 学 務 課 03-5275-8015
(夜間) 03-5275-8015
国際関係学部教務課 055-980-0812
(夜間) 055-980-0812

F A X 本 部 学 務 課 03-5275-8315
国際関係学部教務課 055-987-6350

e-mail 本 部 学 務 課 gakumu@nihon-u.ac.jp
国際関係学部教務課 ir-kyomu@nihon-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人 日 本 大 学

(2) 大 学 名

日 本 大 学

(3) 大学の位置

〒411-8555
静岡県三島市文教町二丁目31番145号

〒102-8275
東京都千代田区九段南四丁目8番24号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(タナカ ヒデトシ) 田 中 英 壽 (平成20年9月)		
学 長	(サカイ タケオ) 酒 井 健 夫 (平成20年9月)	(オオツカ キチベエ) 大 塚 ・兵衛 (平成23年9月)	任期満了 平成23年8月31日 (24)
学 部 長	(サトウ サブロウ) 佐 藤 三武朗 (平成21年2月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)
平成25年度に報告する内容 → (25)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
・ 様式は、平成22年度開設の4年制の学科の場合（平成25年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称、定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
国際関係学部 国際教養学科 学士（国際関係）	4年	270人	— 年次人	1,080人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 270 (—) [—]		人 270 (—) [—]		人 270 (—) [—]		人 () []		1.21倍	
志願者数	1,124 (—) [36]	— (—) [—]	1,087 (—) [27]	— (—) [—]	919 (9) [10]	— (—) [—]	 () []	 () []		
受験者数	1,089 (—) [34]	— (—) [—]	1,053 (—) [24]	— (—) [—]	877 (9) [7]	— (—) [—]	 () []	 () []		
合格者数	510 (—) [12]	— (—) [—]	496 (—) [6]	— (—) [—]	472 (7) [1]	— (—) [—]	 () []	 () []		
B 入学者数	339 (—) [8]	— (—) [—]	324 (—) [4]	— (—) [—]	322 (7) [1]	— (—) [—]	 () []	 () []		
入学定員超過率 B / A	1.26		1.20		1.19					

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[8] 339	[—] —	[10] 326	[—] —	[1] 322	[—] —	[]	[]	(平成24年度) 1 年次復学者 2名含む (平成25年度) 3 年生の春季 入学者に編入学者7名含む
2 年次			[8] 328	[—] —	[6] 320	[—] —	[]	[]	
3 年次					[6] 328	[—] —	[]	[]	
4 年次							[]	[]	
計							[]	[]	
	[8] 339		[18] 654		[13] 970				

- (注) ・ 数字は、平成 2 5 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	339 人	16 人	平成23年度	6 人	0 人	除籍, 病気治療	4.7% %
			平成24年度	9 人	1 人	転部, 就職	
			平成25年度	1 人	0 人	一身上の都合	
			平成26年度	人	人		
平成24年度 入学者	324 人	6 人	平成24年度	5 人	0 人	進路変更	1.9% %
			平成25年度	1 人	0 人	進路変更	
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	329 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0% %
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	992 人	22 人					2.2% %

(注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
 - ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合（％）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（〇人）」というように、その人数も含めて記入してください。
- （記入項目例）・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

	経済学	1・2後		2							兼4 兼3 兼4 兼2 兼1 兼2 兼1 兼2 兼4 兼2	科目担当者増員 (25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	商学	1・2前		2							兼4 兼1	
	経営学	1・2後		2		1					兼2 兼2	科目担当者増員 (25) 科目担当者変更 (23)
	ジェンダーと社会	1・2前		2		4					兼2 兼1 兼2 兼1	科目担当者増員 (25) 講師退職 (23)
	数理の世界	1・2後		2							兼2 兼1 兼2 兼1	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	生命の科学	1・2前		2							兼1	
	情報論	1・2後		2							兼2 兼1	
	調査統計論	1・2後		2		1					兼1 兼1	講師退職 (23)
	科学思想史	1・2前		2							兼2	
	小計 (22科目)	—	0	44	0	9	1	0	1	0	兼33	
科 ス 健 目 ボ 康 ー ツ	スポーツ科学と健康	1前・後	2						1		兼1 兼2 兼6 兼8	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 助教採用・科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	スポーツ総合	1前・後	1								兼2	
	小計 (2科目)	—	3	0	0	0	0	0	1	0	兼6	
	外国語科目								3		兼15 兼18 兼19 兼8 兼17 兼16 兼8 兼14 兼19 兼16 兼8 兼18 兼17 兼16 兼8 兼2 兼1	助教採用・科目担当者変更(25) 助教退職及び受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 講師退職・科目担当者増員 (23) 准教授退職のため (23) 助教採用・科目担当者変更 (25) 助教・講師退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 科目担当者増員 (23) 助教採用・科目担当者変更 (25) 助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 准教授退職のため (23) 助教採用・科目担当者変更 (25) 助教・講師退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	英語Ⅰ	1前		2			4		4	2		
	英語Ⅱ	1前		2					4	3		
	英語Ⅲ	1後		2			4		4	2		
	英語Ⅳ	1後		2					4			
	ドイツ語Ⅰ	1前		2					1	1		
	ドイツ語Ⅱ	1前		2			1					
	ドイツ語Ⅲ	1後		2					1	1		
	ドイツ語Ⅳ	1後		2			1					
	フランス語Ⅰ	1前		2					1			
	フランス語Ⅱ	1前		2			1					
	フランス語Ⅲ	1後		2					1			
	フランス語Ⅳ	1後		2			1					

		中国語Ⅰ	1前		2		1 ±	±				兼4 兼6	昇格 (25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		中国語Ⅱ	1前		2			±				兼5	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		中国語Ⅲ	1後		2		±					兼5 兼4 兼6	科目担当者増員 (25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		中国語Ⅳ	1後		2			±				兼5	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		スペイン語Ⅰ	1前		2		1					兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		スペイン語Ⅱ	1前		2							兼3 兼2 兼3 兼1	科目担当者増員 (25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		スペイン語Ⅲ	1後		2		1					兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		スペイン語Ⅳ	1後		2							兼3 兼2 兼3 兼1 兼3 兼2	科目担当者増員 (25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		韓国語Ⅰ	1前		2							兼1 兼3 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		韓国語Ⅱ	1前		2							兼1 兼3 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		韓国語Ⅲ	1後		2							兼1 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		韓国語Ⅳ	1後		2							兼1 兼1 兼1 兼4 兼2	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		日本語Ⅰ	1前		2					±		兼1 兼1 兼4 兼2	留学生用 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		日本語Ⅱ	1前		2							兼1	留学生用 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
		日本語Ⅲ	1後		2					±		兼1 兼2 兼1 兼1 兼2 兼1	留学生用 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		日本語Ⅳ	1後		2							兼1	留学生用
小計 (28科目)			一	0	56	0	2	2	0	5	0	兼48	
学科共通専門科目	専門基礎	国際文化論	2前	2			2 2					兼2 兼1	科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		比較文化論	2前		2		±			1		兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		異文化コミュニケーション論	2前		2		1					兼1 兼1 兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		社会学概論	2前	2								兼2	
	国際文化関						1 2 ±						科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		日米比較文化論	2前		4		±			1			

	関連科目	日欧比較文化論	2前	4			1 2					教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		日中比較文化論	2前	4		2						
		現代思想	2前	4		1						
		文化記号論	2前	4						兼1		
		宗教文化	2後	4		1						
		イスラム文化	2後	4						兼1		
		アメリカ文化	2後	4		2						
							1 2					受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24)
		ヨーロッパ文化史	2後	4								昇格 (25)
		中国文化史	2後	4			1					
		サブカルチャー論	3前・後	4		1				兼1		
										兼1		講師退職 (24)
		芸術表現論	3前・後	4		2						
						3						教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		比較文学論	3前・後	4		2				兼1		教授退職 (24)
		英米文学史	2後	2		1						
		現代言語学	3前・後	4					1			
		英米言語文化研究	3前・後	4		2						
		ヨーロッパ言語文化研究	3前・後	4		1			1			
						1						専門分野を勘案し就任学科を変更 (24)
		批評理論	3前・後	4						兼1		
		漢字文化論	3前・後	4		1						
		日本語文化研究	3前・後	4		2						
	コミュニケーション関連科目	フィールドワーク	2前	4		2						
		国際人口移動論	2前	4		1						
										兼1		科目担当者追加 (25)
												講師退職 (24)
		メディアと社会	2前	4						兼2		
										兼2		
		都市社会学	2前	4						兼1		
										兼1		科目担当者増員 (25)
						1						昇格のため(23)
		開発教育論	2前	4			1					
										兼1		講師退職による担当者追加(24)
												講師退職 (23)
		現代社会学理論	2後	4			1			兼1		科目担当者変更 (25)
										兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		エスノグラフィー論	2後	4			2					
		文化人類学理論	2後	4		2						
										兼2		科目担当者増員 (25)
		人権論	2後	4						兼1		
		社会福祉論	3前・後	4								
		社会心理学	3前・後	4					1			
		親族と婚姻論	3前・後	4		1						
												退職 (23)
		カルチュラルスタディーズ	4前	4						兼1		
		表象文化論	4前	4		1						
										兼2		科目担当者増員 (25)
												教授退職に伴う資格変更及び講師退職 (24)
		国際時事問題	3前・後	4		1				兼1		
										兼3		科目担当者増員 (25)
										兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		英語コミュニケーション I	2前	2		3						
										兼2		科目担当者増員 (25)
										兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		英語コミュニケーション II	2後	2		3						
						2				兼2		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		英語文献講読	2前	2		1			1	兼1		
		英語学	2前	2		1						
		英語音声学	2前・後	2		1				兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)

		英文法	2前		2		1					兼1	科目担当者変更 (25)	
							1					兼2	科目担当者変更 (25) 教授退職に伴う資格変更・担当者変更 (24)	
		英作文	2後		2		2					兼2		
		英語発達史	2後		2		1							
												兼6	科目担当者変更 (25)	
												兼7	助教退職及び教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)	
		インターネット英語	2前・後		2					±		兼4		
										1		兼3	科目担当者変更 (25)	
												兼6	助教退職及び教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)	
		ビジネス英語	2前・後		2					±		兼4		
												兼5	科目担当者増員 (25)	
		英語翻訳・通訳法	3前・後		2		1				2	兼4		
													科目担当者増員 (25) 助教，講師退職 (24)	
		英語レクチャーシリーズ	3前・後		2					±		兼±		
		ドイツ語コミュニケーション	2前・後		2			1						
													受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24)	
		ドイツ語文献講読	2前・後		2		1			±				
		フランス語コミュニケーション	2前・後		2					1				
		フランス語文献講読	2前・後		2			1						
		スペイン語コミュニケーション	2前・後		2							兼1		
		スペイン語文献講読	2前・後		2		1							
												兼1	科目担当者変更 (25)	
												兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)	
		中国語コミュニケーション	2前・後		2			±						
		中国語文献講読	2前・後		2		1							
	韓国語コミュニケーション	2前・後		2							兼1			
	韓国語文献講読	2前・後		2							兼1			
	日本語教授法	1後		2					1					
	日本語学	1前		4							兼1			
	演習						18 23 24 23	3 4 6				兼±	昇格・退職 (25) 教授退職に伴う資格変更のため (24) 昇格・退職のため (23)	
		ゼミナールⅠ	3通	2			18 23 24	3 4 6				兼±	昇格・退職 (25) 教授退職 (24) 昇格・退職のため (23)	
		ゼミナールⅡ	4通	2			18 23 24	3 4 6				兼±	昇格・退職 (25) 教授退職 (24) 昇格・退職のため (23)	
							24 23	4 6						
		卒業論文	4通		4		24 23	4 6						
		小計 (66科目)	—	8	196	0	22	3	0	6	0	兼38		
		学部共通科目	インターナショナル・スタディーズ	国際交流 (インターンシップ)	2・3後		2						兼13	平成25年度より開講 (25)
国際交流 (外国語実習)	1・2・3・4休				2									
国際交流 (事例研究)	2・3前				2									
ティーチング・インターンシップ	2後				2					1			教職課程認定を得られたことによる 国際総合政策学科共通専門科目 から学部共通科目への配置変更 (23)	
Japan StudiesⅠ (宗教・思想)	2後・3前				4		1							
Japan StudiesⅡ (日本文学)	2後・3前				4		1				兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)		
Japan StudiesⅢ (文化史)	2後・3前				4		1							
Japan StudiesⅣ (日本社会)	2後・3前				4						兼1			
Japan StudiesⅤ (経済)	2後・3前				4						兼1			
											兼1	平成25年度より開講 (25) 講師退職 (24)		
Japan StudiesⅥ (政治)	2後・3前				4						兼±		科目担当者追加 (25) 講師退職 (24)	
											兼1			
Japan StudiesⅦ (スペシャルレクチャー)	3後				2						兼±		科目担当者追加 (25)	
									兼1					
Japan StudiesⅧ (スペシャルレクチャー)	3後		2					1						

		海外実地研究1	2～4		3								兼1	留学生用	
		海外実地研究2	2～4		3								兼1	留学生用	
		海外実地研究3	2～4		3										
		海外実地研究4	2～4		3										
		海外実地研究5	2～4		3										
		海外実地研究6	2～4		3										
		日本語コミュニケーションⅠ	2後・3前		2								兼1	留学生用	
		日本語コミュニケーションⅡ	2後・3前		2								兼1	留学生用	
		日本語文献講読Ⅰ	2後・3前		2		1							留学生用	
		日本語文献講読Ⅱ	2後・3前		2		1						兼2	留学生用	科目担当者追加 (25)
													兼1	留学生用	科目担当者変更 (24)
		ビジネス日本語	2後・3前		2					±				留学生用	
	地域研究												兼1		教授退職に伴う資格変更のため (24)
		地域研究（概論）	3前・後		4		±						兼1		講師退職 (23)
							2								昇格 (25)
		地域研究（歴史）	3前・後		4		±	±							
		地域研究（社会）	3前・後		4								兼3		
		地域研究（特別研究Ⅰ）	4前・後		4		1			1					
							1						兼1		教授就任予定学科変更 (24)
		地域研究（特別研究Ⅱ）	4前・後		4								兼2		
		日本政治	3前・後		4								兼1		
													兼2		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		日本経済	3前・後		4								兼1		
													兼2		退職・科目担当者増員 (25)
		日本史	3前・後		4		±								
		日本宗教思想	3前・後		4		1								
		日本文学史	3前・後		4		1								
													兼1		科目担当者増員 (25)
		日本文化	3前・後		4		1								
		日本社会	3前・後		4		1								
	観光交流														
		コミュニティ論	2前・後		4								兼1		
		行政学	2前・後		4								兼1		
							1						兼1		科目担当者増員 (25)
		文化政策論	3前・後		4										専門分野を勘案し就任学科を変更 (24)
													兼1		
		地域振興論	3前・後		4								兼2		科目担当者増員 (25)
													兼1		
		国際観光経営論	3前・後		4								兼2		科目担当者増員 (25)
		国際観光開発論	3前・後		4								兼1		
		国際観光政策	3前・後		4								兼1		
													兼2		科目担当者変更 (25)
		国際観光文化論	3前・後		4		±								
	スポーツ交流														
		スポーツ科学	3前・後		2								兼1		
		スポーツと社会	3前・後		2								兼1		
		スポーツ指導論	3前・後		2								兼1		
		レクリエーション論	3前・後		2								兼1		
	専門外国語														
													兼9		科目担当者変更 (25)
													兼14		助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		英語Ⅴ	2前・後		2					±			兼2		担当者退職 (23)
										3			兼3		
													兼7		科目担当者変更 (25)
													兼13		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		英語Ⅵ	2前・後		2				±				兼2		講師退職のため (23)
													兼3		准教授退職のため (23)
													兼9		科目担当者変更 (25)
													兼12		助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
		英語Ⅶ	2前・後		2								兼1		講師退職のため (23)
													兼2		
										±			兼6		科目担当者変更 (25)
										3			兼14		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
													兼1		講師退職のため (23)
		英語Ⅷ	2前・後		2				±				兼2		准教授退職のため (23)

									1		兼2 兼3	助教採用 (25) 助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 准教授退職のため (23) 科目担当者変更 (25) 助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 准教授退職・講師退職のため (23)
	英語 IX	2前・後		2			1		1		兼1 兼3	
	英語 X	3前・後		2		3	1		1			
	ドイツ語 V	2前・後		2					1			
	ドイツ語 VI	2前・後		2			1					
	ドイツ語 VII	2前・後		2					1			
	フランス語 V	2前・後		2					1		兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	フランス語 VI	2前・後		2			1				兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	フランス語 VII	2前・後		2					1		兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
											兼5 兼4	科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	中国語 V	2前・後		2			1				兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	中国語 VI	2前・後		2		1						
	中国語 VII	2前・後		2			1				兼5	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
											兼1 兼2	科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	スペイン語 V	2前・後		2		1					兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	スペイン語 VI	2前・後		2							兼1 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	スペイン語 VII	2前・後		2		1					兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	韓国語 V	2前・後		2							兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	韓国語 VI	2前・後		2							兼1 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	韓国語 VII	2前・後		2							兼1 兼2	科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	日本語 V	2前・後		2					1 1		留学生用 兼1	科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	日本語 VI	2前・後		2					1 1		留学生用 兼1	科目担当者増員 (25) 科目担当者変更 (24)
	日本語 VII	2前・後		2					1		留学生用 兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	特定言語初級	2前・後		2							兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	特定言語中級	2前・後		2							兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	特定言語上級	2前・後		2							兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	小計 (74科目)	—	0	206	0	12	2	0	7	0	兼80	
合計 (科目)		—	24	502	0	23	3	0	9	0	兼137	

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時 (平成 2 4 年度に認可された大学等は設置認可時) より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 1 9 年度認可以前) についても, 設置認可時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 12	科目 197	科目 0	科目 209	科目 12 [0]	科目 198 [1]	科目 0 [0]	科目 210 [1]	学部共通科目に「ティーチング・インターンシップ」増設

(注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	国際交流（事例研究）	2	2	専門	選択	担当者の授業数に余裕がなく，募集停止学科等の科目を優先したため。

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「国際交流（事例研究）」については，科目担当者の科目数の状況から，募集停止学科の科目を優先することとなったため，開講が遅れているが，来年度には開講する。学生に対する周知については，ポータルシステム等を利用して必要な情報を提供する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計

設置時の計画の授業科目数の計

=

0.00

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備 考
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用 日本大学短期大学部
	校 舎 敷 地	764,419.08㎡	566,686.91㎡	7,474.70㎡	1,338,580.69㎡	各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(23) 各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(24) 各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(25)
		782,626.18㎡	603,204.31㎡		1,391,030.49㎡	
		777,838.80㎡	589,320.33㎡		1,372,359.13㎡	
		770,962.94㎡	578,820.58㎡	5,200.00㎡	1,354,983.52㎡	
	運 動 場 用 地	897,217.88㎡	108,293.95㎡		1,028,980.68㎡	
		901,768.45㎡			1,033,531.26㎡	
			108,293.96㎡		1,044,874.06㎡	
		913,111.25㎡	105,159.36㎡	23,468.85㎡	1,041,739.46㎡	
	小 計	1,661,636.96㎡	674,980.86㎡	30,943.55㎡	2,367,561.37㎡	
		1,684,394.63㎡	711,498.27㎡		2,424,561.75㎡	
		1,690,950.05㎡	697,614.29㎡		2,417,233.19㎡	
		1,684,074.19㎡	683,979.94㎡	28,668.85㎡	2,396,722.98㎡	
	そ の 他	74,819.76㎡	23,692.30㎡		98,512.06㎡	
			188,942.35㎡		188,942.35㎡	
			224,235.31㎡		224,235.31㎡	
0.00㎡		223,650.39㎡	0.00㎡	223,650.39㎡		
合 計	1,736,456.72㎡	698,673.16㎡	30,943.55㎡	2,466,073.43㎡		
	1,684,394.63㎡	900,440.62㎡		2,613,504.10㎡		
	1,690,950.05㎡	921,849.60㎡		2,641,468.50㎡		
	1,684,074.19㎡	907,630.33㎡	28,668.85㎡	2,620,373.37㎡		
(2)校舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用 日本大学短期大学部
		945,658.87㎡	49,384.51㎡	19,066.09㎡	1,014,109.47㎡	各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(23) 各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(24) 各学部における校舎の新築・改築等及び専用・共用区分の見直しのため(25)
		931,096.12㎡		19,203.88㎡	998,046.82㎡	
		948,904.75㎡	47,746.82㎡	19,154.38㎡	1,015,805.95㎡	
		948,871.26㎡	45,182.88㎡	19,110.88㎡	1,013,165.02㎡	
		(945,658.87㎡)	(49,384.51㎡)	(19,066.09㎡)	(1,014,109.47㎡)	
		-(948,904.75㎡)-	-(47,746.82㎡)-	-(19,154.38㎡)-	-(1,015,805.95㎡)-	
-(948,871.26㎡)-	-(45,182.88㎡)-	-(19,110.88㎡)-	-(1,013,165.02㎡)-			
(3)教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	906 室	316 室	1,453 室	87 室	13 室	各学部における校舎の新築・改築等のため(23)
	904 室	279 室	1,614 室	85 室	15 室	
	892 室	316 室	1,477 室	87 室	17 室	各学部における校舎の新築・改築等のため(24)
	47 室	4 室	1室	4 室	6室	
				(補助職員 7人)	(補助職員 3人)	各学部における校舎の新築・改築等のため(25)
			-(補助職員 2人)-	-(補助職員 3人)-		
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		専任教員退職等のため(24) 専任教員退職等のため(25)
				84		
		国際関係学部 国際総合政策学科, 国際教養学科		88		
				90 室		

図書・設備	(5)	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体での共用分 電子ジャーナル
			〔うち外国書〕		〔うち外国書〕					
			冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕					
			点		点					
	国際関係学部	112,338 [41,957]	443 [219]	2,497 [2,492]	3,974	—	—	37,894 誌		
	国際総合政策学科	(111,724 [41,791])	(445 [219])	(3,407 [3,405])	(4,131)	()	()	36,029 誌		
		(110,470 [41,693])	(443 [218])	(3,104 [3,102])	(4,060)	()	()	31,907 誌		
		(109,235 [41,618])	(443 [218])	(2,516 [2,514])	(5,566)	()	()	22,514 誌		
		(108,879 [41,690])	(443 [219])	(2,497 [2,492])	(3,974)	(—)	(—)	[33,687 誌]		
								[32,003 誌]		
							[28,042 誌]			
							[19,436 誌]			
国際関係学部	79,819 [29,811]	314 [156]	1,774 [1,770]	2,824	—	—	図書は、図書委員会等で厳選されたものを購入しているが、今回購入した図書の平均単価が予定よりも安価であったことから、より多くの蔵書を購入することが出来たため。また、洋書庫整理等の関係で、平成21年度・平成22年度の2年間で445冊除籍したことから、外国書の数が伸び悩んだ。(23)			
	(79,383 [29,693])	(317 [155])	(2,421 [2,420])	(2,935)	()	()				
	(78,492 [29,624])	(316 [155])	(2,205 [2,204])	(2,884)	()	()				
	(77,615 [29,571])	(315 [155])	(1,788 [1,787])	(3,954)	()	()				
国際教養学科	(77,362 [29,622])	(314 [156])	(1,774 [1,770])	(2,824)	(—)	(—)	視聴覚資料については、昨年度2か所から合計2,600枚強の資料（ガラス乾版）の寄贈を受け、その実際の点数を計上したが、管理の都合上、全体を寄贈元で分け、各々を1つの括りとして2点と点数の修正をしたため、大幅に点数が減少した。(24) 完成年度を目指し、蔵書数を充実させているため(25)			
計	192,157 [71,768]	757 [375]	4,271 [4,262]	6,798	—	—				
	(191,107 [71,484])	(762 [374])	(5,828 [5,825])	(7,066)	()	()				
	(188,962 [71,317])	(761 [374])	(5,309 [5,306])	(6,944)	()	()				
	(186,850 [71,189])	(758 [373])	(4,304 [4,301])	(9,520)	()	()				
	(186,241 [71,312])	(757 [375])	(4,271 [4,262])	(6,798)	(—)	(—)				
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 施設の整備による変更及び記載の誤りのため(22)			
	69,408.29㎡		8,132		5,136,342					
	68,756.20㎡		8,042		5,778,586					
	70,442.49㎡		8,420		5,773,978					
	1,015.56㎡		267		323,189					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					施設の整備による変更のため(23) 施設の整備による変更のため(24) 施設の整備による変更のため(25)		
	64,087.41㎡									
	60,068.63㎡		陸上競技場、武道場・武道館							
	61,128.00㎡		プール、テニスコート ゴルフ練習場、屋上運動場							
	1695.42㎡									
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	(研究費等) 予算額変更のため。(23) (図書購入費) 前払金で購入する洋書が円高により安く入手することができたため。図書費には電子ジャーナル・データベースの運用コストを含む。(23) 前払金で購入する洋書が円高により安く入手できたため(24) (設備購入費) 届出後に新校舎建設計画が具体化したことから、決算および予算計画が変更となったため。学部合計額。(23) 新校舎に導入する機器備品が計画より増加したため。(24)	
		教員1人当たり研究費等	539千円	539千円	図書購入費	11,490千円	11,710千円	11,710千円		
			517千円	517千円		11,700千円	11,700千円	11,700千円		
	共同研究費等	780千円	780千円	設備購入費	5,380千円	409,340千円	80,490千円			
		1,015千円	1,015千円		35,120千円	35,120千円	35,120千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,220千円	960千円	960千円	960千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			国庫補助金収入、寄付金収入、補助活動収入 他							

- （注）・ 設置時の計画を，申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（25）」を「備考」に赤字で記入してください。
- なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

[illegible]

写 真 学 科	4	100	—	400	学士(芸術)	1.25	昭和24年度	丘2-42-1			
映 画 学 科	4	140	—	560	〃	1.25	昭和24年度				
美 術 学 科	4	60	—	240	〃	1.13	昭和24年度				
音 楽 学 科	4	90	—	360	〃	1.24	昭和24年度				
既 設 学 部 等 の 名 称		修業年限	入学定員	編入学	収 容 定 員	学位又は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考	
		年	人	年次人	人		倍				
文 芸 学 科	4	120	—	480	〃	1.18	昭和24年度	静岡県三島市文教町2-31-145	H.23.4学生募集停止		
演 劇 学 科	4	120	—	480	〃	1.24	昭和25年度				
放 送 学 科	4	110	—	440	〃	1.21	昭和35年度				
デ ザ イ ン 学 科	4	100	—	400	〃	1.24	平成8年度				
計		840	—	3,360							
国際関係学部											
国 際 関 係 学 科	4	—	—	150	〃	1.18	昭和54年度				H.23.4学生募集停止
国 際 文 化 学 科	4	—	—	150	〃	1.18	昭和54年度				H.23.4学生募集停止
国 際 交 流 学 科	4	—	—	150	〃	1.26	平成11年度				H.23.4学生募集停止
国際ビジネス情報学科	4	—	—	200	〃	1.26	平成11年度				H.23.4学生募集停止
計		0		650							
理工学部								東京都千代田区神田駿河台1-8-14			
土 木 工 学 科	4	220	—	1,060	学士(工学)	1.03	昭和24年度	H.25.4名称変更			
交通システム工学科	4	120	—	540	〃	1.14	昭和37年度				
建 築 学 科	4	240	—	1,080	〃	0.99	昭和24年度				
海 洋 建 築 工 学 科	4	120	—	540	〃	1.05	昭和53年度				
まちづくり工学科	4	100	—	100	〃	0.83	平成25年度		H.25.4月開設		
機 械 工 学 科	4	160	—	700	〃	1.10	昭和24年度				
精密機械工学科	4	140	—	560	〃	1.11	昭和37年度				
航 空 宇 宙 工 学 科	4	120	—	480	〃	1.08	昭和53年度				
電 気 工 学 科	4	160	—	700	〃	1.05	昭和24年度				
電 子 工 学 科	4	100	—	460	〃	1.13	昭和53年度		H.25.4名称変更		
応 用 情 報 工 学 科	4	100	—	100	〃	1.17	平成25年度		H.25.4月開設		
物 質 応 用 化 学 科	4	200	—	800	〃	1.11	昭和24年度				
物 理 学 科	4	140	—	560	学士(理学)	1.07	昭和33年度				
数 学 学 科	4	100	—	400	〃	1.18	昭和34年度				
計		2,020	—	8,080							
生産工学部								千葉県習志野市泉町1-2-1			
機 械 工 学 科	4	180	—	720	学士(工学)	1.11	昭和41年度	H.13.4名称変更			
電 気 電 子 工 学 科	4	160	—	640	〃	1.17	昭和41年度				
土 木 工 学 科	4	180	—	720	〃	1.20	昭和41年度				
建 築 工 学 科	4	180	—	720	〃	1.18	昭和41年度				
応 用 分 子 化 学 科	4	160	—	640	〃	1.19	昭和41年度		H.13.4名称変更		
マネジメント工学科	4	160	—	640	〃	1.20	昭和41年度		H.18.4名称変更		
数 理 情 報 工 学 科	4	140	—	560	〃	1.18	昭和41年度		H.13.4名称変更		
環 境 安 全 工 学 科	4	120	—	480	〃	1.15	平成21年度		H.21.4開設		
創 生 デ ザ イ ン 学 科	4	120	—	480	〃	1.13	平成21年度		H.21.4開設		
計		1,400	—	5,600							
工学部								福島県郡山市田村町徳定字中河原1			
土 木 工 学 科	4	150	—	630	学士(工学)	0.69	昭和24年度	H.22.4名称変更			
建 築 学 科	4	180	—	720	〃	1.14	昭和24年度				
機 械 工 学 科	4	180	—	720	〃	1.13	昭和24年度				
電 気 電 子 工 学 科	4	180	—	720	〃	1.13	昭和24年度				
生 命 応 用 化 学 科	4	160	—	630	〃	1.07	昭和24年度				
情 報 工 学 科	4	180	—	700	〃	1.28	平成5年度				
計		1,030	—	4,120							
医 学 部								東京都板橋区大			

医 学 計	6	120 120	— —	720 720	学士(医学)	0.99	昭和27年度	谷口上町30-1	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入 学	収容 定員	学位又は 称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
歯学部 歯 学 計	年 6	人 130 130	年次 人 — —	人 900 900	学士(歯学)	倍 0.87	昭和27年度	東京都千代田区 神田駿河台1-8- 13	
松戸歯学部 歯 学 計	6	130 130	— —	900 900	学士(歯学)	0.76	昭和51年度	千葉県松戸市栄 町西2-870-1	
生物資源科学部 植 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	学士(生物資源学)	1.15	平成8年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	H.21.4名称変更
生 命 化 学 科	4	130	—	520	"	1.11	平成8年度		
獣 医 学 科	6	120	—	720	学士(獣医学)	1.12	平成8年度		
動 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	学士(生物資源学)	1.15	平成8年度		
食 品 ビ ジ ネ ス 学 科	4	130	—	520	"	1.22	平成8年度		H.22.4名称変更
森 林 資 源 科 学 科	4	130	—	520	"	1.14	平成8年度		
海 洋 生 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	"	1.18	平成8年度		
生 物 環 境 工 学 科	4	130	—	520	"	1.18	平成8年度		
食 品 生 命 学 科	4	130	—	520	"	1.16	平成8年度		H.21.4名称変更
国 際 地 域 開 発 学 科	4	130	—	520	"	1.18	平成8年度		
応 用 生 物 科 学 科 計	4	120 1,410	— —	480 5,880	"	1.18	平成8年度		
薬学部 薬 学 計	6	240 240	—	1,440 1,440	学士(薬学)	1.10	平成18年度	千葉県船橋市習 志野台7-7-1	H.18.4開設
合計(第一部)		13,130	0	54,710					
合計(第二部)		300	—	1,200					
合計(第一部・第二部)		13,430	0	55,910					
大 学 の 名 称	日 本 大 学 大 学 院								
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学	収容定員	学位又は 称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
総合科学研究科 人 間 開 発 科 学 専 攻 (博士課程)	5	—	—	40	博士(人間開発科学)	0.00	平成17年度	東京都千代田区 五番町12-5	H.23.4学生募集停止
環 境 科 学 専 攻 (博士課程)	5	—	—	20	博士(環境科学), (理学)又は(工学)	0.00	平成17年度		H.23.4学生募集停止
生 命 科 学 専 攻 (博士課程)	5	—	—	20	博士(生命科学) 又は(理学)	0.45	平成17年度		H.23.4学生募集停止
法学研究科 公 法 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(法学)	0.48	昭和26年度	東京都千代田区 三崎町2-3-1	
私 法 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(法学)	0.31	昭和26年度		
政 治 学 専 攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(政治学)	0.70	昭和30年度		
公 法 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	14	博士(法学)	0.50	昭和29年度		
私 法 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	14	博士(法学)	0.35	昭和28年度		

政治学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	14	博士(政治学)	0.43	昭和30年度		
新聞学研究科								東京都千代田区 三崎町2-3-1	H.22.4開設
新聞学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(新聞学)	1.50	平成22年度		
新聞学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	3	博士(新聞学)	0.33	平成25年度		H.25.4開設
文学研究科								東京都世田谷区 桜上水三丁目25 番40号	
哲学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	1.00	昭和30年度		
史学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.52	昭和26年度		
国文学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.25	昭和26年度		
中国学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	0.10	昭和48年度		
英文学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.52	昭和26年度		
ドイツ文学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	0.15	昭和39年度		
社会学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(社会学)	0.22	昭和29年度		
教育学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(教育学)	1.75	昭和36年度		
心理学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(心理学)	0.57	昭和26年度		
哲学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.22	昭和36年度		
日本史専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.33	昭和38年度		
外国史専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.22	昭和28年度		
国文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.44	昭和36年度		
中国学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.33	昭和50年度		
英文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.44	昭和36年度		
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入 学 年次 人	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
ドイツ文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.00	昭和39年度		
社会学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(社会学)	0.33	昭和38年度		
教育学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(教育学)	1.10	昭和36年度		
心理学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(心理学)	1.44	昭和28年度		
総合基礎科学研究科								東京都世田谷区 桜上水三丁目25 番40号	
地球情報数理学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(理学)	1.55	平成10年度		
相関理化学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(理学)	3.05	平成10年度		
地球情報数理学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.16	平成12年度		
相関理化学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.50	平成12年度		

経済学研究科									
経済学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(経済学)	1.11	昭和26年度	東京都千代田区 三崎町1-3-2	
経済学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士(経済学)	0.33	昭和51年度		
商学研究科								東京都世田谷区 砧5-2-1	
商学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.24	昭和35年度		
経営学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.71	昭和46年度		
会計学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.16	昭和42年度		
商学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(商学)	0.11	昭和38年度		
経営学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(商学)	0.13	昭和48年度		
会計学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(商学)	0.06	昭和42年度		
芸術学研究科								東京都練馬区旭 丘2-42-1	
文芸学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(芸術学)	0.37	昭和26年度		
映像芸術専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(芸術学)	0.87	平成5年度		
造形芸術専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(芸術学)	0.89	平成5年度		
音楽芸術専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(芸術学)	0.95	平成5年度		
舞台芸術専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(芸術学)	0.30	平成5年度		
芸術専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士(芸術学)	0.62	平成7年度		
国際関係研究科								静岡県三島市文 教町2-31-145	
国際関係研究専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(国際学)	0.85	昭和58年度		
国際関係研究専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(国際関係)	0.33	平成8年度		
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入 学 年次 人	収容 定員	学位又は 称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
理工学研究科	年	人	年次 人	人		倍		東京都千代田区 神田駿河台1-8- 14	
土工学専攻 (博士前期課程)	2	40	—	80	修士(工学)	0.42	昭和48年度		
社会交通工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.95	昭和54年度		
建築学専攻 (博士前期課程)	2	50	—	100	修士(工学)	1.55	昭和48年度		
海洋建築工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.70	昭和54年度		
機械工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.14	昭和26年度		
精密機械工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	5.60	昭和54年度		
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(工学)	1.73	昭和54年度		
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.04	昭和26年度		

電 子 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	0.68	昭和54年度		
物 質 応 用 化 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	1.95	昭和26年度		
物 理 学 専 攻 (博士前期課程)	2	25	—	50	修士(理学)	1.08	昭和38年度		
数 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学)	0.57	昭和38年度		
地 理 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学)	0.17	昭和38年度		
不 動 産 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	0.75	平成4年度		
医 療・福 祉 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	0.30	平成4年度		
情 報 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(工学) 又は(理学)	1.49	平成4年度		
量 子 理 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学) 又は(工学)	0.55	平成4年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.00	昭和48年度		
社 会 交 通 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.40	昭和54年度		
建 築 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.26	昭和48年度		
海 洋 建 築 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.46	昭和54年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学)	0.25	昭和28年度		
精 密 機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和54年度		
航 空 宇 宙 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.44	昭和54年度		
電 気 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.33	昭和28年度		
電 子 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.06	昭和54年度		
物 質 応 用 化 学 専 攻 (博士後期課程)	3	7	—	21	博士(工学)	0.37	昭和28年度		
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入 学 定員	編入 学 年次 人	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
物 理 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.40	昭和38年度		
数 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.06	昭和38年度		
地 理 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.60	昭和38年度		
不 動 産 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.20	平成6年度		
医 療・福 祉 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	平成6年度		
情 報 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学) 又は(理学)	0.50	平成6年度		
量 子 理 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学) 又は(工学)	0.06	平成6年度		
生産工学研究科 機 械 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	1.26	昭和45年度	千葉県習志野市 泉町1-2-1	

電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.67	昭和45年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.60	昭和45年度		
建 築 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.52	昭和45年度		
応 用 分 子 化 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.15	昭和45年度		
マネジメント工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.47	昭和45年度		H.22.4名称変更
数 理 情 報 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	2.05	昭和55年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	昭和47年度		
電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和47年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.77	昭和47年度		
建 築 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	昭和47年度		
応 用 分 子 化 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.22	昭和47年度		
マネジメント工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和47年度		H.22.4名称変更
数 理 情 報 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.22	昭和55年度		
工学研究科									
土 木 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.20	昭和45年度	福島県郡山市田 村町徳定字中河 原1	
建 築 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.50	昭和45年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.63	昭和45年度		
電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.72	昭和45年度		
物 質 化 学 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.15	昭和45年度		
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入 学	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
	年	人	年次 人	人		倍			
情 報 工 学 専 攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.90	平成9年度		
土 木 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.16	昭和47年度		
建 築 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.50	昭和47年度		
機 械 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.33	昭和47年度		
電 気 電 子 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.00	昭和47年度		
物 質 化 学 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.66	昭和47年度		
情 報 工 学 専 攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.16	平成11年度		
医学研究科									
生 理 系 専 攻 (博士課程)	4	12	—	48	博士(医学)	0.33	昭和31年度	東京都板橋区大 谷口上町30-1	

病 理 系 専 攻 (博士課程)	4	6	—	24	博士(医学)	0.20	昭和31年度		
社 会 医 学 系 専 攻 (博士課程)	4	8	—	32	博士(医学)	0.09	昭和31年度		
内 科 系 専 攻 (博士課程)	4	16	—	64	博士(医学)	0.81	昭和31年度		
外 科 系 専 攻 (博士課程)	4	22	—	88	博士(医学)	0.62	昭和31年度		
歯学研究科 歯 学 専 攻 (博士課程)	4	30	—	144	博士(歯学)	0.92	平成17年度	東京都千代田区 神田駿河台1-8-13	H.17.4開設
松戸歯学研究科 歯 学 専 攻 (博士課程)	4	30	—	140	博士(歯学)	0.62	昭和52年度	千葉県松戸市 栄町西2-870-1	
生物資源科学研究科 生 物 資 源 生 産 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士(生物資源科学)	0.94	平成12年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	
生 物 資 源 利 用 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	1.36	平成12年度		
応 用 生 命 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	1.15	平成12年度		
生 物 環 境 科 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	0.56	平成12年度		
生 物 資 源 経 済 学 専 攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	0.20	平成12年度		
生 物 資 源 生 産 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士(生物資源科学)	0.33	平成12年度		
生 物 資 源 利 用 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.66	平成12年度		
応 用 生 命 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.26	平成12年度		
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学	収 容 定 員	学位又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
	年	人	年次 人	人		倍			
生 物 環 境 科 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.53	平成12年度		
生 物 資 源 経 済 学 専 攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.33	平成12年度		
獣医学研究科 獣 医 学 専 攻 (博士課程)	4	6	—	24	博士(獣医学)	1.12	昭和30年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	
薬学研究科 薬 学 専 攻 (博士課程)	4	5	—	10	博士(薬学)	0.50	平成24年度	千葉県船橋市習 志野台7-7-1	H.24.4設置
薬 学 専 攻 (博士後期課程)	3	0	—	4	博士(薬学)	2.75	平成6年度		H.24.4学生募集停止
グローバル・ビジネス研究科 グローバル・マネジメント専攻 (博士前期課程)	2	—	—	50	修士(経営学)	0.62	平成11年度	東京都千代田区 九段南4-8-24	H.25.4学生募集停止
総合社会情報研究科 国 際 情 報 専 攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(国際情報)	0.61	平成11年度	埼玉県所沢市 中富南4-25	
文 化 情 報 専 攻	2	30	—	60	修士(文化情報)	0.51	平成11年度		

(博士前期課程) 人 間 科 学 専 攻	2	30	—	60	修士(人間科学)	0.86	平成11年度		
(博士前期課程) 総 合 社 会 情 報 専 攻	3	9	—	27	博士(総合社会文化)	0.70	平成15年度		
(博士後期課程)									
法務研究科 法 務 専 攻	3	80	—	240	法務博士(専門職)	0.52	平成16年度	東京都千代田区 神田駿河台1-6	
(専門職学位課程)									
知的財産研究科 知 的 財 産 専 攻	2	30	—	60	知的財産修士(専門職)	0.54	平成22年度	東京都千代田区 三崎町2-3-1	H.22.4開設
(専門職学位課程)									
計(修士・博士前期)		1,355	—	2,760					
計(博士・博士後期)		361	—	1,336					
計(専門職)		110	—	300					
合計		1,826	—	4,396					
大 学 の 名 称	日 本 大 学 短 期 大 学 部								
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入 学	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
ビ ジ ネ ス 教 養 学 科	2	80	—	160	短期大学士(商経学)	1.05	昭和25年度	静岡県三島市文 教町2-31-145	H.25.4名称変更
食 物 栄 養 学 科	2	120	—	240	短期大学士(栄養学)	0.91	昭和37年度	静岡県三島市文 教町2-31-145	
建築・生活デザイン学科	2	80	—	160	短期大学士(工学)	1.12	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	H.24.4名称変更
ものづくり・サイエンス総合学科	2	60	—	120	短期大学士(工学)又は(理学)	1.08	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	H.24.4名称変更
生 命 ・ 物 質 化 学 科	2	40	—	80	短期大学士(工学)	1.08	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	H.24.4名称変更
生 物 資 源 学 科	2	150	—	300	短期大学士(生物資源学)	1.08	平成19年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	H.19.4開設
合計		530	—	1,060					
大 学 の 名 称	日 本 大 学 通 信 大 学 部								
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入 学	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
法 学 部	4	3,000	—	12,000	学士(法学)	0.03	昭和25年度	東京都千代田区 三崎町2-2-3	
文 理 学 部	4	3,000	—	12,000	学士(文学)	0.10	昭和25年度	東京都千代田区 三崎町2-2-4	
経 済 学 部	4	1,500	—	6,000	学士(経済学)	0.04	昭和25年度	東京都千代田区 三崎町2-2-5	
商 学 部	4	1,500	—	6,000	学士(商学)	0.06	昭和32年度	東京都千代田区 三崎町2-2-6	
合計		9,000	—	36,000					

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）について，それぞれの学校種ごとに，平成25年5月1日現在の
上記項目の情報を記入してください。その際，AC対象学部学科等についても当該様式に記入してくだ

- ・ 「定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を，学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には，専攻課程）単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員と収容定員は「—」とし，「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際関係学部 国際教養学科>

(1) 担当教員表

認 可 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青 木 千賀子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ジェンダーと社会 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン ジェンダーと社会 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	教授	安 藤 栄 子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英米言語文化研究 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語学 英語音声学 英文法 英語発達史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅹ						
専	教授	梅 本 順 子 (55)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン アメリカ文化 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英作文 英語翻訳・通訳法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan StudiesⅡ(日本文学) 英語Ⅹ						
専	教授	小田切 文 洋 (60)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文学 日中比較文化論 漢字文化論 日本言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文学史					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日中比較文化論 漢字文化論 日本言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文学史	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授	加 藤 雅 功 (63)	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 国際観光文化論	兼任	講師			国際文化論入門 国際文化論 国際観光文化論	退職のため種別・職名・科目変更(25) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(25)
専	教授	加 藤 洋 子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界近現代史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 地域研究(特別研究Ⅰ)						

専	教授	神 山 眞 理 (58)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 芸術 芸術表現論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	小 代 有希子 (52)	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界近現代史 国際文化論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan StudiesⅢ(文化史)						
専	教授	呉 川 (55)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 中国語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 中国語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授 (学部長)	佐 藤 三武朗 (66 (高))	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授	鈴 木 哲 (63)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 歴史学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本史	兼任	講師			日本近現代史 歴史学 日本史	退職のため種別・職名・科目変更(25) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(25)
専	教授	角 田 哲 康 (49)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 文化政策論 スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	教授	高 橋 章 (60)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 日米比較文化論 宗教文化 英語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 日米比較文化論 宗教文化 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 宗教文化 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)

専	教授	高 橋 公 雄 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	専	教授	高 橋 公 雄 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論入門 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	高 橋 公 雄 (65)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論入門 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	退職のため種別・職名変更(24)
									英米文学史 国際時事問題 英作文 地域研究(概論)	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授	高 山 茂 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文化 日本社会					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本文化 日本社会	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授	田 中 徳 一 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 芸術表現論 比較文学論 ヨーロッパ言語文化研究 ドイツ語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	西 田 司 (62)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語文献講読	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 英語文献講読	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授	濱 屋 雅 軌 (53)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 歴史学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	平 野 明 彦 (52)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 倫理学 現代思想 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	宗 形 賢 二 (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン アメリカ文化 サブカルチャー論 表象文化論 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅹ						

専	教授	安 元 隆 子 (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文学 日本語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本語文献講読Ⅰ 日本語文献講読Ⅱ						
専	教授	吉 田 正 紀 (66 (高))	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 エスノグラフィー論 文化人類学理論 親族と婚姻論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 エスノグラフィー論 文化人類学理論 親族と婚姻論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 文化人類学理論 親族と婚姻論	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授	渡 辺 武一郎 (44)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 フィールドワーク エスノグラフィー論 文化人類学理論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan StudiesⅠ(宗教・思想) 日本宗教思想						
専	特任教授	北 岡 和 義 (69)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	兼任	講師	北 岡 和 義 (69)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	退職のため種別・職名変更(23)
					兼任	講師	北 岡 和 義 (70)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
専	特任教授	小 林 寛 道 (67)	平成25年4月	スポーツ科学	兼任				スポーツ科学 国際文化論	記載誤り(専→兼任)(23) 平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
専	研究所 教授	佐 藤 マサ子 (65)	平成24年4月	比較文化論	専	研究所 教授	佐 藤 マサ子 (66)	平成23年4月	文学 比較文化論	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	研究所 教授	佐 藤 マサ子 (67)	平成23年4月	文学 比較文化論 Japan StudiesⅢ(文化史)	記載誤り(専→兼任)(23) 平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
専	研究所 教授	原 田 眞 人 (61)	平成25年4月	芸術表現論 Japan StudiesⅦ(スペシャルレクチャー)						退職(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
専	准教授	Andreas. H. Baumann (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ 日欧比較文化論 ヨーロッパ文化史 ドイツ語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 ドイツ語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ ヨーロッパ文化史 ドイツ語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 ドイツ語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
専	准教授	伊 坂 裕 子 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 心理学 社会心理学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						

専	准教授	井 上 桂 子 (57)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国文化史 中国語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅵ	専	准教授	井 上 桂 子 (57)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国文化史 中国語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	届出時記載誤りのため(23)
					専	准教授	井 上 桂 子 (58)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国文化史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅰ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					専	教授	井 上 桂 子 (59)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国文化史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅰ 中国語Ⅵ	教授昇格のため職名変更(25) 平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
専	准教授	Jason Hollowell (41)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅲ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語Ⅸ 英語Ⅹ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「スタディ・スキルズ」と「キャリア デザイン」は専任で分担して いるため支障はない(23) 「英語Ⅰ・Ⅲ」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年次に 達していないため支障はない (23)
							専任・兼任で担当			「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」 「卒業論文」「英語Ⅵ」「英語Ⅷ」 「英語Ⅸ」「英語Ⅹ」は、その他の 教員で補うので支障はない。(24)
専	准教授	高 塚 浩由樹 (47)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ 日欧比較文化論 ヨーロッパ文化史 フランス語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 フランス語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ 日欧比較文化論 フランス語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 フランス語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
専	准教授	永 塚 史 孝 (47)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 開発教育論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	専	教授				教授昇格のため職名変更(23)
専	助教	熊 野 留理子 (41)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 日米比較文化論 英語文献講読 Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 日米比較文化論 Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)

専	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	専	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					専	助教	Jason Myrick (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	平成23年6月退職(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
専	助教	眞 道 杉 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ ドイツ語文献講読 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	専	助教	眞 道 杉 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ ドイツ語文献講読 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	届出時記載誤りのため(23)
					専	助教	眞 道 杉 (44)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					専	助教	眞 道 杉 (45)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	助教	田 中 拓 郎 (36)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ビジネス日本語 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	専	助教	田 中 拓 郎 (36)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ビジネス日本語 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ ティーチャング・インターンシップ	教職課程科目として 課程認定を得られたため。 「ティーチャング・インターンシップ」(23)
					専	助教	田 中 拓 郎 (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ティーチャング・インターンシップ 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ティーチャング・インターンシップ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	助教	長 嶺 宏 作 (34)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン						

専	助教	橋 本 由紀子 (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ ヨーロッパ言語文化研究 フランス語コミュニケーション フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ						
					専	助教	J.A.フライバーグ (45)	平成25年4月	英語レクチャーシリーズ 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
					専	助教	本 道 慎 吾 (30)	平成25年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン スポーツ総合	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
＜共通＞										
認 可 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	井 上 健 (62)	平成25年4月	批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	専	教授	井 上 健 (63)	平成24年4月	比較文化論 日米比較文化論 英語文献講読 比較文学論 批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	予定より早期の就任が可能となった ため就任予定年月を変更(24) 専門分野を勘案し、就任学科を 予定から変更 (24) 就任学科変更に伴い担当授業 科目を変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 日米比較文化論 英語文献講読 比較文学論 批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ)	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
兼任	教授	円 居 総 一 (62)	平成23年4月	経済学						
兼任	教授	大 淵 三 洋 (53)	平成23年4月	経済学						
兼任	教授	岡 本 博 之 (68 (高))	平成23年4月	経営学						
兼任	教授	黒 川 祐 次 (66 (高))	平成23年4月	国際関係論入門						
兼任	教授	小 林 通 (65 (高))	平成25年4月	日本経済	兼任	特任 教授	小 林 通 (65)	平成23年4月	経済学 日本経済	特任教授に職名変更(23) 平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任					記載誤り(兼任→兼任)(23)
兼任	教授	今 野 守 (62)	平成23年4月	スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツと社会 レクリエーション論					スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツと社会 スポーツ指導論 レクリエーション論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	教授	四之宮 玲 子 (54)	平成23年4月	社会学 ジェンダーと社会 社会学概論 社会福祉論					社会学 ジェンダーと社会 社会学概論 国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)

兼任	教授	白 川 良 典 (64)	平成23年4月	情報処理 商学	兼任	講師			情報処理	退職のため種別・職名変更(24) 平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25)
兼任	教授	杉 山 嘉 尚 (64)	平成23年4月	日本国憲法 法学	兼任	講師				退職のため種別・職名変更(24)
兼任	教授	千 谷 基 雄 (65 (高))	平成23年4月	情報論	兼任	特任 教授	千 谷 基 雄 (65 (高))	平成23年4月	情報論	特任教授に職名変更(23)
					兼任					記載誤り(兼任→兼任)(23)
									情報論 国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	教授	豊 川 和 治 (64)	平成23年4月	情報処理						退任(24)
					兼任	教授	豊 川 和 治 (66)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	教授	葉 山 明 (55)	平成23年4月	政治学 地域研究(社会)					政治学 地域研究(社会) 英語文献講読	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
兼任	教授	東 和 敏 (68 (高))	平成23年4月	日本国憲法 法学						退任(25)
兼任	教授	深 見 和 男 (63)	平成23年4月	スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツ指導論					スポーツ総合 スポーツ指導論	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25)
兼任	教授	宮 川 幸 司 (56)	平成24年4月	地域振興論 国際観光経営論 国際観光開発論 国際観光政策	兼任	講師	宮 川 幸 司 (56)	平成25年4月	地域振興論 国際観光経営論 国際観光開発論 国際観光政策	採用元の都合により講師 としての採用に変更(23)
									国際観光経営論 国際観光文化論	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
兼任	教授	吉 本 隆 昭 (58)	平成23年4月	国際関係論入門						退任(24)
					兼任	教授	吉 本 隆 昭 (60)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	教授	法 専 充 男 (60)	平成23年4月	経済学 日本経済	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(23)
					兼任	教授	法 専 充 男 (61)	平成23年4月	日本経済	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	教授	小 野 健太郎 (51)	平成25年4月	法学 日本国憲法	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
					兼任	教授	堅 尾 和 夫 (59)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	教授	吉 田 克 己 (66)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

兼担	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成25年4月	地域研究(概論)	兼担	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成23年4月	国際関係論入門 政治学 地域研究(概論)	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
						任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (70)	平成23年4月	国際関係論入門 政治学 地域研究(概論)	平成23年12月退職(24) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(24)
兼担	研究所 教授	秋 山 孝 允 (66)	平成24年4月	Japan Studies V(経済)	兼任					記載誤り(兼任→兼任)(23)
										退任(25)
兼担	准教授	笥 正 治 (48)	平成23年4月	経営学					経営学 国際交流(インターンシップ) Japan Studies VII(スペシャルレクチャー)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼担	准教授	川 口 智 彦 (50)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語文献講読 韓国語Ⅵ					韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語文献講読 国際交流(インターンシップ) 韓国語Ⅵ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼担	准教授	鄭 勛 燮 (43)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ						
兼担	准教授	陳 文 挙 (48)	平成25年4月	地域研究(社会)					地域研究(社会) 国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼担	准教授	福 井 千 鶴 (56)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ	兼担	教授				教授昇格のため職名変更(23)
					兼担	教授	福 井 千 鶴 (57)	平成23年4月	スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ 国際文化論入門	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼担	准教授	山 口 秀 樹 (49)	平成23年4月	情報処理 数理の世界			後任未定			平成22年12月退職のため(23) 担当科目は他の教員で補って いるため支障はない(23)
兼担	准教授	山 田 竜 作 (44)	平成23年4月	政治学 Japan Studies VI(政治)			専任・兼任で担当			平成24年2月退職(24) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(24)
兼担	准教授	山 中 康 資 (53)	平成23年4月	情報処理 数理の世界 科学思想史					数理の世界 科学思想史	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	教授			数理の世界 科学思想史	教授昇格のため職名変更(25)
兼担	准教授	横 田 貴 之 (39)	平成24年4月	イスラム文化 地域研究(社会) 特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級					イスラム文化 国際交流(インターンシップ) 地域研究(社会) 特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼担	准教授	杉 本 宏 昭 (37)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅹ	退職教員の担当科目を補うため 平成24年4月新規採用(24)
					兼任	准教授	杉 本 宏 昭 (38)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅹ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)

					兼任	准教授	蓼 沼 智 行 (40)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	准教授	富 岡 丈 朗 (53)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	助教	浅 川 道 夫 (50)	平成23年4月	日本近現代史 政治学 日本政治	兼任	准教授	浅 川 道 夫 (50)	平成23年4月	日本近現代史 歴史学 政治学 日本政治	平成23年4月 准教授昇格のため職名 変更(23) 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	准教授	浅 川 道 夫 (51)	平成23年4月	政治学 日本政治	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	助教	安 藤 貴 世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門	兼任	助教	安 藤 貴 世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門 法学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	助教	安 藤 貴 世 (35)	平成23年4月	国際関係論入門	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	准教授			国際関係論入門	准教授昇格のため職名 変更(25)
兼任	助教	川 副 令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門	兼任	助教	川 副 令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門 日本国憲法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	助教	川 副 令 (38)	平成23年4月	日本国憲法	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	助教	武 井 勲 (34)	平成23年4月	社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論	兼任	助教	武 井 勲 (34)	平成23年4月	社会学 ジェンダーと社会 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	助教	武 井 勲 (35)	平成23年4月	社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論 キャリアデザイン 国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	助教	椿 昌 宏 (43)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語文献講読			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「英語Ⅰ～Ⅳ」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年次に達 していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「英語Ⅴ」「英語文献講読」は、他の 教員で補うため、支障はない。(24)
兼任	助教	藤 田 結 子 (38)	平成24年4月	メディアと社会 現代社会学理論 カルチュラルスタディーズ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 担当科目は配当年次に達して いないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			担当科目は他の教員で補うため 支障はない。(24)

					兼任	助教	熊 木 秀 行 (32)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅹ	退職教員の担当科目を補うため 平成24年4月新規採用(24)
					兼任	助教	熊 木 秀 行 (33)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅹ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	助教	大 西 富士夫 (35)	平成25年4月	国際関係論入門 政治学 Japan Studies VI(政治)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
					兼任	助教	駒 美 保 (38)	平成25年4月	情報処理 数理の世界	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
兼任	講師	Allan Evans (42)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅶ 英語Ⅷ			専任・兼任で担当			退任(24) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(24)
兼任	講師	有 賀 祐 子 (53)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
兼任	講師	石 川 元 康 (40)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	石 川 嘉 延 (70)	平成25年4月	行政学						
兼任	講師	稲 子 あゆみ (46)	平成24年4月	英作文 英語翻訳・通訳法	兼任	講師	稲 子 あゆみ (46)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英作文 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	稲 子 あゆみ (47)	平成23年4月	英語Ⅱ 英作文 英語翻訳・通訳法 英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25)
兼任	講師	江 川 晃 (56)	平成24年4月	文化記号論						
兼任	講師	岡 田 善 明 (59)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	岡 田 善 明 (59)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	岡 田 善 明 (60)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語翻訳・通訳法 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語音声学	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語Ⅲ 英語翻訳・通訳法 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語音声学	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
兼任	講師	小 原 堯 (69)	平成23年4月	科学思想史						退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	嘉味田 清 (62)	平成23年4月	情報処理						

兼任	講師	Garth Brennan (36)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ					英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年度 記載誤りのため(24)
										退任(25)
兼任	講師	金 美 連 (39)	平成24年4月	韓国語コミュニケーション 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ	兼任	講師	金 美 連 (39)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語コミュニケーション 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	金 美 連 (40)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	講師	Cary Elcome (64)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 担当科目は兼任教員で補って いるため支障はない(23)
兼任	講師	Guy-Luc Levesque (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅵ						退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	Cristiane Evans (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅶ 英語Ⅷ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「英語Ⅰ～Ⅳ」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年次に達 していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「英語Ⅶ」「英語Ⅷ」は、他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	上 月 裕 子 (54)	平成23年4月	芸術						
兼任	講師	小 橋 恵 津 (61)	平成23年4月	生命の科学						退任(24)
兼任	講師	齋 藤 康 輝 (49)	平成24年4月	人権論						退任(25)
兼任	講師	Sean McCollum (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅹ					英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 英語Ⅹ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25)
兼任	講師	内 藤 伊都子 (42)	平成24年4月	異文化コミュニケーション論						

兼任	講師	中 込 知 子 (61)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	中 込 知 子 (61)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 込 知 子 (62)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語翻訳・通訳法 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
									英語翻訳・通訳法 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
兼任	講師	中 村 知 子 (48)	平成23年4月	情報処理						退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	Nathan Ducker (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅹ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「英語Ⅰ～Ⅳ」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年次に達 していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「インターネット英語」「ビジネス英 「英語Ⅴ」「英語Ⅵ」「英語Ⅹ」は、 語」他の教員で補うため、支障は ない。(24)
兼任	講師	原 沢 伊都夫 (56)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語学	兼任	講師	原 沢 伊都夫 (56)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語学 日本語コミュニケーションⅠ	届出時記載誤りのため(23)
					兼任	講師	原 沢 伊都夫 (57)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語学	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	講師	深 尾 康 夫 (50)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
兼任	講師	藤 田 智 子 (34)	平成24年4月	英作文	兼任	講師	藤 田 智 子 (34)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英作文	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	藤 田 智 子 (35)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	松 永 直 之 (51)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	村 上 佳代子 (38)	平成23年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語コミュニケーションⅡ					日本語Ⅳ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	森 本 喜一郎 (57)	平成23年4月	情報処理						退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
									情報処理	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	山 崎 康 人 (68)	平成23年4月	情報論			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 担当科目は兼任教員で補って いるため支障はない(23)

兼任	講師	山 本 由布子 (35)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	山 本 由布子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	山 本 由布子 (36)	平成23年4月	英語翻訳・通訳法 英語Ⅲ 英語Ⅴ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語翻訳・通訳法 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	青 木 美 都 (47)	平成23年4月	芸術	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	足 立 公 生 (64)	平成23年4月	生命の科学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	雨 宮 史 卓 (45)	平成23年4月	商学 経営学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	荒 原 邦 博 (40)	平成23年4月	フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	飯 田 敏 彦 (54)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	飯 田 敏 彦 (55)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	今 岡 奈津子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	今 岡 奈津子 (36)	平成23年4月	英語翻訳・通訳法 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	祝 原 豊 (38)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	エレナ ポンセ (31)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	エレナ ポンセ (32)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	エレナ ポンセ (33)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	小 俣 里知子 (70)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	小 俣 里知子 (71)			退任(25)
					兼任	講師	加 藤 弘 一 (53)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	加 藤 弘 一 (54)	平成23年4月	スポーツ総合	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)

					兼任	講師	カルロス テイシェイラ (36)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	カルロス テイシェイラ (37)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	カルロス テイシェイラ (38)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅵ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	川 口 兼 夫 (61)	平成23年4月	英語Ⅱ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	川 口 兼 夫 (62)	平成23年4月	英語Ⅱ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	菊 池 尚 代 (47)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	菊 池 尚 代 (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	菊 池 尚 代 (49)	平成23年4月	英語翻訳・通訳法 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	岸 田 健 司 (46)	平成23年4月	政治学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	岸 田 健 司 (47)	平成23年4月	英語文献講読	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	キャスリーン トマリ (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	キャスリーン トマリ (58)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	キャスリーン トマリ (59)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	許 奕 雷 (48)	平成23年4月	政治学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	グラント'ン マーカス (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	グラント'ン マーカス (47)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)

					兼任	講師	小 林 尚 美 (50)	平成23年4月	日本語Ⅱ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	小 林 尚 美 (51)	平成23年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	小 林 尚 美 (52)	平成23年4月	ビジネス日本語 日本語Ⅴ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	齋 藤 慶 典 (38)	平成23年4月	心理学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	齋 藤 慶 典 (39)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	蔡 飛 (40)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	蔡 飛 (41)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	佐 藤 聡 彦 (43)	平成23年4月	英語Ⅰ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	佐 藤 聡 彦 (45)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	清 水 嘉 隆 (68)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	清 水 嘉 隆 (69)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清 水 嘉 隆 (70)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	シモンズ' マーカス (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	シモンズ' マーカス (49)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	シモンズ' マーカス (49)	平成23年4月	インターネット英語 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年度 記載誤りのため(24)
					兼任	講師	シモンズ' マーカス (50)	平成23年4月	インターネット英語 英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)

					兼任	講師	白 瀬 朋 仙 (51)	平成23年4月	情報論	平成23年3月 退職のため(23)
					兼任	講師	白 瀬 朋 仙 (52)	平成24年4月	情報論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	申 昌 鉉 (37)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	申 昌 鉉 (38)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅵ 韓国語Ⅶ 韓国語コミュニケーション	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	杉 山 康 司 (47)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	鈴 木 英 之 (56)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	鈴 木 英 之 (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴 木 英 之 (58)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅲ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (54)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (55)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	ダニエル ダンズ'モア (54)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	ダニエル ダンズ'モア (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ダニエル ダンズ'モア (56)	平成23年4月	ビジネス英語 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	東 馬 宏 和 (47)	平成23年4月	経営学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	杜 震 (34)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	杜 震 (35)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅵ 中国語Ⅶ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	杜 震 (36)	平成23年4月	中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅵ 中国語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)

					兼任	講師	トナト コルソ (29)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	トナト コルソ (30)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	富 田 裕一郎 (33)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 野 偉 夫 (72)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (29)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (29)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	野 上 ニコル (62)	平成23年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	野 上 ニコル (62)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	野 中 雅 代 (65)	平成23年4月	英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	野 中 雅 代 (66)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅰ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	野 中 雅 代 (67)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	パトリック ハリントン (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	パトリック ハリントン (56)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 ビジネス英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	パトリック ハリントン (57)	平成23年4月	英語Ⅸ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	藤 元 光 世 (45)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	藤 元 光 世 (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	藤 元 光 世 (47)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	山 品 みゆき (47)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	山 品 みゆき (48)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	山 品 みゆき (49)	平成23年4月		退任(25)

					兼任	講師	盧 思 (38)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	盧 思 (39)	平成23年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	林 怡 州 (45)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	林 怡 州 (46)	平成23年4月	中国語コミュニケーション	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	C.I.R. マクニコル (73)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	C.I.R. マクニコル (74)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	F.A. ハーリー (55)	平成23年4月	ジェンダーと社会	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	F.A. ハーリー (56)	平成23年4月	ジェンダーと社会	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	J.S. シンディング (36)	平成23年4月	英語Ⅰ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	J.S. シンディング (37)	平成23年4月	英語Ⅰ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	M.I. チャプラン (64)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	M.I. チャプラン (65)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	R.B. マクマー (53)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	R.B. マクマー (53)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ ビジネス英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	R.B. マクマー (54)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	池間 里代子 (51)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	板倉 亨 (34)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ ビジネス英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	板倉 亨 (35)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)

					兼任	講師	伊藤 雅俊 (28)	平成24年4月	エスノグラフィー論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	内田 アニエス (56)	平成24年4月	フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	内田 アニエス (57)	平成24年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	王 春華 (59)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	川口 さつき (35)	平成24年4月	社会学 ジェンダーと社会 現代社会学理論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	川口 さつき (36)	平成24年4月	社会学 ジェンダーと社会 現代社会学理論 社会学概論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (50)	平成24年4月	ビジネス英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (51)	平成24年4月	ビジネス英語 インターネット英語 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	坂谷 佳子 (48)	平成24年4月	ビジネス日本語 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清水 智裕 (43)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清水 智裕 (44)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ 文化政策論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	ジョン・マー (68)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ジョン・マー (69)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅸ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	鈴木 和美 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴木 和美 (48)	平成24年4月	日本語Ⅴ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	鈴木 加奈子 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴木 加奈子 (48)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	張 穎 (43)	平成24年4月	中国語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	張 穎 (44)	平成24年4月		退任(25)

					兼任	講師	角田 裕子 (45)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	角田 裕子 (46)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	ディアー ハブサリ (37)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ドレイジ スティーブン (46)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					専	助教	ドレイジ スティーブン (47)	平成24年4月	英語レクチャーシリーズ 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月職名変更。助教に 就任。(25) 職名変更に伴い、科目を変更(25)
					兼任	講師	中村 仁 (44)	平成24年4月	ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	中村 仁 (45)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	中山 慶子 (65)	平成24年4月	社会学概論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	中山 慶子 (66)	平成24年4月	社会学概論 社会学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	ヌニェズベドロ (37)	平成24年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ヌニェズベドロ (38)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	羽山 博 (51)	平成24年4月	情報処理	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	平岡 正史 (28)	平成24年4月	中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	平岡 正史 (29)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	渕野 辰雄 (59)	平成24年4月	スポーツ総合	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	渕野 辰雄 (60)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	N. フレンチ (27)	平成24年4月	英語Ⅱ インターネット英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	N. フレンチ (28)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)

					兼任	講師	北京大学教員 (-)	平成24年4月	中国語Ⅶ	北京大学との協定に基づき、 担当者を定め、後期より開講 の予定。科目を追加(24)
					兼任	講師	P. ローワン (50)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ ビジネス英語 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					専	助教	P. ローワン (51)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ ビジネス英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語Ⅸ	平成25年4月職名変更。助教に 就任。(25) 職名変更に伴い、科目を変更(25)
					兼任	講師	星野 愛秀 (65)	平成24年4月	中国語コミュニケーション	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	星野 愛秀 (66)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	村井 和子 (48)	平成24年4月	日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	M. ビクトリアC. ソリス (27)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	M. ビクトリアC. ソリス (28)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	矢野 正俊 (65)	平成24年4月	フランス語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	楊 悦 (35)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	劉 琦 (58)	平成24年4月	中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	劉 琦 (59)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	劉 書明 (55)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	佐々木 久 信 (69)	平成24年4月	経済学	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24) 平成24年度記載漏れ(24)
					兼任	講師	I. ブラッドリー (34)	平成25年4月	ビジネス英語	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	石田 勝之 (58)	平成25年4月	国際時事問題	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	E. マージェソン (24)	平成25年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ インターネット英語 英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	E. プラッツ (29)	平成25年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	大 矢 武 史 (33)	平成25年4月	人権論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	小笠原 明 生 (64)	平成25年4月	Japan Studies V(経済)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	笹 生 美貴子 (32)	平成25年4月	文学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	佐 藤 有 良 (65)	平成25年4月	国際観光開発論 国際観光政策	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	S. A. モハम्मド (35)	平成25年4月	開発教育論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	陶 真 裕 (30)	平成25年4月	心理学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	高草木 邦 人 (36)	平成25年4月	歴史学 日本史	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	高 瀬 直 樹 (62)	平成25年4月	メディアと社会	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	高 月 義 照 (69)	平成25年4月	Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	武 内 裕 子 (65)	平成25年4月	英文法 英作文	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	田 中 聖 子 (32)	平成25年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	同済大学教員 (一)	平成25年4月	中国語Ⅴ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	西 尾 千 沙 (29)	平成25年4月	スポーツ総合	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	深 澤 晴 奈 (34)	平成25年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	福 家 英 也 (57)	平成25年4月	社会福祉論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	望 月 澄 夫 (64)	平成25年4月	国際観光経営論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	矢田部 盛 男 (41)	平成25年4月	日本文化	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山 崎 陽 久 (65)	平成25年4月	人権論 法学 日本国憲法	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山 田 浩 子 (65)	平成25年4月	地域振興論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	山 本 壽 夫 (59)	平成25年4月	都市社会学 地域振興論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
--	--	--	--	--	----	----	-----------------	---------	----------------	--------------------------------------

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					年 齢 構 成	
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
19	3	0	3	25	23	3	0	9	35	65	2
(19)	(3)	(0)	(3)	(25)	[4]	[0]	[0]	[6]	[10]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
- ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	Jason Hollowell	他大学に採用されたため。
2	助教	Jason Myrick	他大学に採用されたため。

(注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

現状において専任教員数が充足していることもあり、既存の専任教員や兼任教員等により不足した科目に対する補充を行っていることから、学生に対する影響も特にない。次年度以降、教育体制を更に検討し、必要に応じて教育方針に対応した専任教員を採用していく。平成24年度は兼任教員・兼担教員を採用し、科目を補っている。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成23年1月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成24年1月)	工学部情報工学科，生物資源 科学部応用生物科学科の入学 定員超過の是正に努めるこ と。	別紙(24)	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成25年1月)	工学部土木工学科の定員充足 率の平均が0.7未満となってい ることから，学生の確保に努 めるとともに，入学定員の見 直しについて検討すること。	別紙(25)	

- (注) ・ 「設置時」には，当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（ ）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された留意事項に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- ・ 該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

(「6 留意事項に対する履行状況等」関係)

〔別 紙〕

【設置計画履行状況調査時(平成24年2月3日)】

(24)

(留意事項) 工学部情報工学科, 生物資源科学部応用生物科学科の入学定員超過の是正に努めること。

(履行状況) 工学部情報工学科における平成24年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
工 学 部	情 報 工 学 科	人	人	人	人	倍
		(160)	(160)	(180)	(180)	
		243	212	228	186	1.28
		(1.51)	(1.32)	(1.26)	(1.03)	

(未履行事項についての実施計画)

(履行状況) 生物資源科学部応用生物科学科における平成24年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
生物資源科学部	応 用 生 物 科 学 科	人	人	人	人	倍
		(120)	(120)	(120)	(120)	
		143	158	150	141	1.23
		(1.19)	(1.31)	(1.25)	(1.17)	

(未履行事項についての実施計画)

(25)

(留意事項) 工学部情報工学科, 生物資源科学部応用生物科学科の入学定員超過の是正に努めること。

(履行状況) 工学部情報工学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
工 学 部	情 報 工 学 科	人	人	人	人	倍
		(160)	(180)	(180)	(180)	
		212	228	186	272	1.28
		(1.32)	(1.26)	(1.03)	(1.51)	

(未履行事項についての実施計画)

(履 行 状 況) 生物資源科学部応用生物科学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
生物資源科学部	応用生物科学科	人	人	人	人	倍
		(120)	(120)	(120)	(120)	
		158	150	141	141	1.18
		(1.31)	(1.25)	(1.17)	(1.17)	

(未履行事項についての実施計画)

【設置計画履行状況調査時(平成25年2月8日)】

(25)

(留 意 事 項) 工学部土木工学科の定員充足率の平均が0.7未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。

(履 行 状 況) 工学部土木工学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
工 学 部	情報工学科	人	人	人	人	倍
		(180)	(150)	(150)	(150)	
		119	125	81	115	0.69
		(0.66)	(0.83)	(0.54)	(0.76)	

(未履行事項についての実施計画)

○ 改善されなかった理由

工学部土木工学科については、平成23年度から入学定員を150名に減員し入学定員充足の是正に努めてきたが、入学定員改定前である平成22年度の入学定員充足率が低かったことに加えて、平成23年に発生した福島第一原子力発電所事故による風評被害により、平成24年度入学定員における定員充足率が0.54倍という予想を大きく下回る落込みが見られた。平成25年度の入学者においては、0.7倍以上を確保できたが、過去4年間の平均入学定員充足率を0.7倍以上に上げることはできなかった。

○ 改善等の措置について

震災復興及び土木構造物の経年による補修において、社会基盤整備に対する土木工学の重要性が再認識されており、現在の入学定員(150名)は妥当であると考えます。

今後、数年を目途として、入学定員充足率1.0倍を確保するため、引続き、積極的な高校訪問及び様々な媒体による土木工学の必要性和重要性についてアピールを行うと共に、国との協力による福島県に対する偏見を払拭し、適正な入学者の確保を図る。

7 その他全般的事項

<国際関係学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 「教育課程の概要」における授業形態 学部共通科目一専門外国語「講義」（全科目）	① 届出時の記載誤りにより「講義」から「演習」に変更。
② 「教育課程等の概要」における授業形態 ティーチング・インターンシップ「演習」	② 届出時の記載誤りにより「演習」から「実験・実習」に変更。
③ 「教育課程等の概要」における授業形態 海外実地研究１～６「実験・実習」	③ 届出時の記載誤りにより「実験・実習」から「講義」に変更。

- (注) ・ １～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 教員９人、事務職員２人体制で委員会を設置している。 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年４回開催し、教員２人が１回欠席し教員１人が２回欠席しているが、その他の教員は全回出席している。 c 委員会の審議事項等 ・ 授業評価アンケートの実施方法及び活用方法について ・ 教員間における授業研究について ・ FD講演会について ② 実施状況 a 実施内容 ・ 学生による授業評価アンケートの実施 ・ 学生への授業評価アンケート公開 ・ 新任教員の授業参観実施 ・ 学外から講師を招聘して行うFD講演会 ・ FD研修会の参加及び報告 b 実施方法 ・ 教員に対する授業内容及び実施方法に関するアンケートは、専任非常勤を含め全教員に対して授業をどのように行っているかをアンケートした。 ・ 学生からのアンケート結果を集計した結果を冊子化し、学内で閲覧できるよう設置した。また、データとしても集計し、Web上でも公開した。 ・ 新任教員の授業参観を実施し、所見をフィードバックした。 ・ 学内及び学外で実施している研修会に積極的に参加し、専任教職員会の場で報告している。 c 開催状況（教員の参加状況含む） ・ 学外から招聘した講師に講演していただき、FDに関する意見交換会を行った。	
--	--

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・授業評価アンケート結果の公開方法をより詳細のものとし、授業内容の質の確保に役立ててもらう。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・授業評価アンケートを前期末及び後期末に実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・教員には担当科目のアンケート結果を個別に返却している。

・学生には学内WEBシステムに科目区分ごとの平均値を公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

達成状況に関する総括評価・所見については、これから検証する段階であり言及することは現段階ではできないが、自己点検・評価等において、検証及び評価を行い改善すべき点があれば、補正を行いたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成25年公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成28年度に財団法人大学基準協会の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成25年 7月 1日)